大雨や台風の気象情報に注意して早めの防災対策・避難行動を！

※写真は、昨年９月の関東・東北豪雨による茨城県常総市の被害状況　茨城県常総市ホームページより

日本には、毎年１０数個の台風が接近・上陸し、強風と大雨をもたらします。

特に、傾斜の急な山や川が多いところでは、台風や前線による大雨によって、がけ崩れや土石流、川の氾濫などが発生しやすく、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が毎年のように発生しています。

●土砂災害に警戒しましょう

土砂災害は、土砂災害警戒区域内で約６割が発生するといわれています。

実際、被害が起こりうる大雨などの際には「土砂災害警戒情報」などが発令されます。気象情報を活用し、自らの判断で、早め早めの避難をお願いします。

今年８月３日には佐野市に土砂災害警戒情報が発令され、市では災害警戒本部を立ち上げ、警戒と情報収集にあたりました。

●気象情報を活用して、大雨や台風への備えをしましょう

災害から身を守るためには、普段から災害に対する備えをしておく、危険を感じたら早めに避難するなど、身を守るための行動を起こすことが重要です。それに役立つのが、気象庁などが発表している気象情報です。

テレビやラジオ、インターネットなどで最新の気象情報を入手するよう心掛け、早め早めの行動をとるようにしましょう。※テレビのデータ放送なども有効にご利用ください

・宇都宮地方気象台ホームページ：http://www.jma-net.go.jp/utsunomiya/

気象注意報・警報、土砂災害警戒情報の発表状況

レーダー・ナウキャスト（雨の分布状況と１時間先までの予測状況など）や台風情報

・栃木県ホームページ

とちぎリアルタイム雨量河川水位観測情報：http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/

県内の降雨状況、秋山川や渡良瀬川など地元河川の水位がわかります。

とちぎ土砂災害警戒情報：http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/dosya_keikai/alert_map.asp

土砂災害の危険度情報など

●事前に避難場所や避難経路を確認するなど、災害への備えをしておきましょう

平成２８年度 佐野市総合防災訓練を実施します

　防災活動の効果的な実施と技術の向上を目的とし、さらにこの訓練を通して、市民の防災に関する理解と意識の高揚を図ることを目指しています。
　市や防災関係機関、市民が一体となった総合防災訓練を実施します。見て、体験して、防災への理解や知識を高めましょう。

(消防車両やヘリコプターなどが訓練に参加)

▶日時＝１０月２日(日)午前９時～正午　※展示は９時３０分から
▶会場＝田沼グリーンスポーツセンター (戸室町)
▶内容＝防災演技、シェイクアウト訓練、偵察訓練、広報訓練、避難訓練、消火訓練、救助訓練、各施設復旧訓練、物資搬送訓練、炊出訓練、車両・パネル展示、体験コーナー(地震・煙) など
※内容は変更となる場合があります

※前回、平成２６年度の様子

※災害救助犬が活躍するほか、女性防火クラブ・自主防災会などが消火訓練に参加します

地域の絆で、災害に強いまちをつくりましょう

●地域活動に参加しよう
　普段からの挨拶や、地域の行事に参加して、顔の見える関係づくりをしましょう。

●自分のまちを把握しよう
　ハザードマップなどを参考にしてまち歩きをしましょう。その際、危険箇所や避難場所を確認し、家族でも防災について話し合っておきましょう。

●自主防災組織に協力しよう
　自主防災組織の活動に参加して、普段から防災についての知識を高め、いざという時に地域の人々と力を合わせましょう。

ご存知ですか？
　阪神・淡路大震災では、生き埋めになったり建物に閉じ込められた人のうち、専門の救助隊に助けられた方は約２%。
　残りの約98%は自力や地域の人々によって救助されました。

■問合せ＝危機管理課☎(２０)３０５６